

千葉県人権施策基本指針 改定（案）概要

健康福祉部健康福祉政策課

I 指針の位置付け

県が進める人権施策の基本的な考え方を示すもの

II 見直しのポイント

平成26年度の前回改定から10年が経過し、インターネットを通じた人権侵害や、新型コロナウイルス感染症に関連した偏見や差別、性的マイノリティへの偏見や差別、ハラスメントなど新たに発生・顕在化した人権問題や関係法令等をめぐる様々な社会情勢の変化、「千葉県多様性が尊重され誰もが活躍できる社会の形成の推進に関する条例」の施行を踏まえ、各種人権問題の解決に向けて人権教育・啓発に関する施策の更なる推進を図るため、指針を改定する

III 基本理念等

基本理念

・ 全ての県民の人権が尊重される千葉県の実現を目指して

3つの社会づくり

- ・ 一人ひとりがかけがえのない存在として人権を保障され、偏見や差別のない社会
- ・ 一人ひとりが人権を尊重され、誰もが個性や能力を十分に発揮している活力のある社会
- ・ 誰もがお互いの人権を尊重し、多様な文化や価値観を認め合い、つながり支え合いながら共に暮らせる社会

Ⅳ 分野別施策の方向性

①女性	...	社会のあらゆる分野で男女が互いにその人権を尊重しつつ、共に責任も分かち合い、性別に関わりなくその個性と能力を十分に発揮し、活躍できる社会の実現を目指します。
②こども	...	次代の社会を担う全てのこどもが、自立した個人としてひとしく健やかに成長することができ、その権利の擁護が図られ、将来にわたって幸福な生活を送ることができる社会の実現を目指します。
③高齢者	...	地域における日常的なつながりや支え合いにより、高齢者が住み慣れたところで、孤立することなく、生きがいを持ち、安心して暮らし続けられる社会の実現を目指します。
④障害のある人	...	障害のある人もない人も、誰もが、互いの立場を尊重し合い、支え合いながら、安心して暮らし、個性と能力を発揮して活躍できる社会の実現を目指します。
⑤被差別部落出身者	...	同和問題に対する正しい理解と認識を深めることにより、依然として存在している被差別部落出身者への偏見や差別の解消を図ります。 また、同和問題の解決を困難にしているえせ同和行為については、関係機関と連携し、その排除に努めます。
⑥外国人	...	外国人の持つ文化、宗教、生活習慣等における多様性に対し理解を深め、これを尊重し、偏見や差別のない多文化共生社会の実現を目指します。
⑦性的マイノリティ	...	全ての人々が様々な違いを理解し、尊重し合うことで、偏見や差別がなく、誰もが安心して暮らしながらその人らしく活躍できる社会の実現を目指します。
⑧感染症	...	感染症に対する正しい知識を持つことにより、患者等への偏見や差別をなくすよう、知識の普及及び啓発に努めるとともに、相談など必要な支援が受けられるようにします。
⑨犯罪被害者とその家族	...	犯罪被害者等が受けた被害の早期回復・軽減を図るとともに、犯罪被害者等の生活再建に対する支援を進めることにより、社会全体で犯罪被害者等を支え、県民の誰もが安心して暮らせる地域社会の実現を目指します。
⑩インターネットを通じた人権侵害	...	インターネットを通じた人権侵害を防ぐため、インターネットを利用する際のルールやマナー、インターネットの便利さに潜む危険性について啓発・教育を進めていきます。 また、人権を侵害するおそれのある書き込み等については、関係機関と協力して適切に対応します。
⑪ハラスメント	...	職場における全ての人が、ハラスメントの及ぼす影響や防止の必要性などを正しく理解し、互いを尊重し合いながら、個性と能力を発揮して生き生きと働くことができる社会の実現を目指します。
⑫災害時の配慮	...	要配慮者や男女共同参画の視点に立った対策を推進し、災害時にも全ての人の人権が尊重される社会の実現を目指します。
⑬その他の様々な人権課題	...	・ 刑を終えて出所した人 ・ ホームレス ・ 生活困窮者 ・ 中国残留邦人等 ・ 北朝鮮当局による拉致問題 ・ アイヌ 等